

# 学習のルール



- 1 休み時間に、次の授業の教科書・ノートを出しておきます。
- 2 授業開始前には席に着いています。
- 3 よい姿勢で学習します。  
(発表する人の顔を見て反応しながら聞く)
- 4 指名されたら、「はい」と返事をします。
- 5 授業中は、友達の名前に、さんをつけて呼びます。
- 6 下敷きを使います。
- 7 筆入れには、  
鉛筆5本・消しゴム1個・ネームペン・赤青鉛筆か  
赤と青のボールペン1本・蛍光ペン(4年生以上)・定規を入れて  
おきます。(シャープペン不可)  
※シャープペンについては、校外学習など、鉛筆削りが使えない状況や作図など細かい作業で必要な時は、担任の先生と相談しましょう。
- 8 道具箱やいすカバーに、  
はさみ、のり、セロハンテープ、色鉛筆、三角定規、分度器、  
コンパスを入れておきます。  
(中身は、先生の指示に応じて)
- 9 次の日の予定をしっかりと書いて帰ります。
- 10 鉛筆は家で削ります。
- 11 習字の筆やパレットなどは家で洗います。
- 12 パソコンは「パソコン使用のルール」を守って使用します。



# シャープペンを使わない理由

シャープペンシルは、べんりで大人はよく使っていますね。

でも、小学生のみなさんには、えんぴつを使ってほしい理由があります。

一つ目は、「書く力」をしっかりつけるためです。

シャープペンシルは、芯が細くて折れやすいので、強く書くとすぐにポキッと折れてしまいます。そのため、知らないうちに弱い力で書くくせがついてしまいます。えんぴつは、ちょうどよい力でしっかり書く練習にぴったりです。

二つ目は、「集中するため」です。

シャープペンシルは、カチカチと音を出したり、つい何度も押してしまったりすることがありますね。その音が気になってしまう人もいますし、自分自身も気がそれてしまい、勉強に集中しにくくなります。

学校は、みんなが気持ちよく学ぶ場所です。

自分だけでなく、まわりの人のことも考えて、えんぴつを使うようにしましょう。